

IV. 文化振興

【基本目標】鴨川ならではの伝統文化・芸術の活用

市民一人ひとりがふるさとの文化や歴史、芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全に努め、市民の文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図ります。文化芸術活動の拠点となる新たな市民ギャラリーの整備、また多目的施設の活用を図るとともに、潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化・芸術活動への市民の参加を促進します。

IV-1. 文化・芸術の振興

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 文化・芸術の振興 ①文化団体の活動促進 ②鑑賞機会の充実
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川市文化協会の活動支援 ・アート鑑賞ツアーの開催 ・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。 ・「ルノワール展鑑賞ツアー 事前学習会」(6月18日)、「ルノワール展鑑賞ツアー」(6月23日)、「ゴッホとゴーギャン展鑑賞ツアー」(11月29日)の開催。 ・「堅山南風素描展」(9月)、「江戸の狂歌摺物 北斎と俊満」(11～12月)、「横山大観 霊峰―特別公開―」(1月)の開催。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎鴨川市文化協会には11部門250名の会員が加入し、年間延べ2,293名が活動。日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。1,324名が来場し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供し、2回のツアーに合計81名、事前学習会に16名が参加。初めて美術展を鑑賞する市民を含め、幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。 ◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料類の鑑賞機会を提供し、鴨川市における文化芸術を広く知らしめることができた。三つの企画展で合計3,785名の入館者(市内1,819名、市外1,966名)を記録。また企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が平均85%を記録。 ◆高齢化に伴う協会員数の減少 ◆ツアー参加希望者の大幅増に対する対応の検討 ◆新しい分野を含めた開催テーマの設定と展示内容の検討
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会の活動支援 ・アート鑑賞ツアーの開催 ・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>

平成 31 年度	《 重点取組 》
	【実施状況】 【成果と課題】
平成 32 年度	《 重点取組 》
	【実施状況】 【成果と課題】
【 5年間を総括した成果と課題 】	

IV-2. 文化施設の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 文化活動の拠点施設の整備・活用 ①市民ギャラリーの整備 ②多目的施設の完成後の活用
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転
	【実施状況】 ・老朽化した市民ギャラリー及び曾呂公民館の機能を旧曾呂小学校校舎へ移転するために、文化施設運営協議会を4回開催し、計画の策定に取り組んだ。 【成果と課題】 ◎専門的な見地から各委員の意見を徴し、アートを中心に据えた地域の交流の拠点となる施設整備に関する基本計画の骨子をまとめた。 ◆平成 28 年度の検討の結果に基づく、基本計画の策定
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転
	【実施状況】 【成果と課題】
平成 30 年度	《 重点取組 》
	【実施状況】 【成果と課題】
平成 31 年度	《 重点取組 》
	【実施状況】 【成果と課題】
平成 32 年度	《 重点取組 》
	【実施状況】 【成果と課題】
【 5年間を総括した成果と課題 】	

IV-3. 歴史・文化の保全と活用

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 指定文化財保護活動の支援と適正保護の推進 ①文化財等の実態調査 ②文化財保護活動への支援</p> <p>(2) 市史の編さん、史・資料調査と保存・活用 ①市史編さんの継承 ②史・資料の保存と活用</p> <p>(3) 地域の歴史・文化資源の周知と有効活用 ①地域の歴史・文化の理解促進</p>
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財等の保護管理に向けた調査 ・市史編さん事業の継続と活用の推進 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誕生寺祖師堂」を市の文化財に指定することを目的として、建築の専門家である市及び県文化財審議委員による現地調査を2回実施。 ・市史編さん委員会の開催（6、12、2月）とあゆみシリーズ他発刊物の頒布 ・「新収蔵コレクション～初めてのおひろめ」（7～9月）、「3Dデータで観る伊八と義光」（2～3月）の開催、年間を通した市内外での講座等による、本市の歴史と文化の周知 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「誕生寺祖師堂」の文化財的な価値に関する、専門的な見地からの所見を得ることができた。その結果、指定への手続きを進めるための見通しを立てることができた。 ◎鴨川市史やあゆみシリーズなど85冊を頒布することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎特別展、企画展の入館者1,083名、講座受講者1,375名を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市の文化財に指定する他の候補に関する調査推進 ◆あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業継続の方向性 ◆展覧会及び講座の魅力ある内容の更なる充実
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財等の保護管理に向けた調査 ・市史編さん事業の継続と活用の推進 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 31 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
平成 32 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
<p>【 5年間を総括した成果と課題 】</p>	